

# フランク王国の発展

## 1. メロヴィング朝

- ・481年（ ）が全フランク人を統一  
⇒フランク王国の誕生（ ）
- ・（ ）に改宗  
⇒ローマ系住民と円滑な関係に。発展の基礎となる
- ・6世紀半ば（ ）などを滅ぼし全ガリアを統一
- ・8世紀ごろから分割相続や内紛のためメロヴィング朝が衰退していく  
⇨行政・財政の長官である（ ）に実権が移っていく
- ・711年イスラーム勢力（ウマイヤ朝）がイベリア半島で西ゴート王国を滅ぼし、侵攻してくる  
→732年（ ）で宮宰（ ）が撃退  
⇒西方キリスト教世界を守る

## 2. カロリング朝のはじまり

- ・751年（ ）が教皇の支持を得て（ ）をひらく
- ・そのお返しにピピンはランゴバルド王国を攻め（ ）地方を教皇に寄進  
→最初の（ ）となる
- ・以後フランク王国は教会と結びつきを深めていく

